

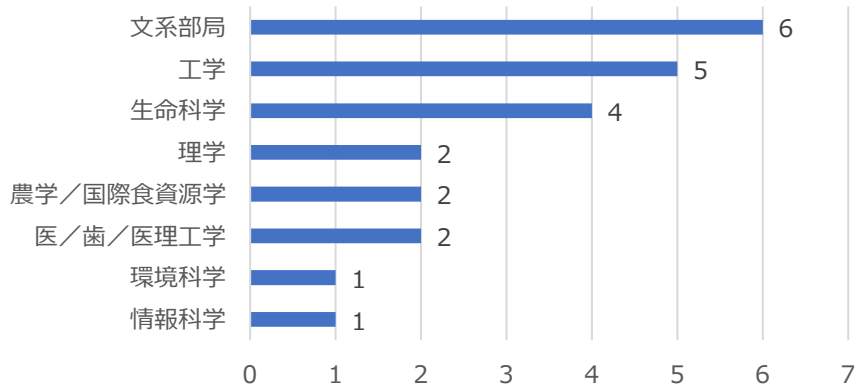
2022年度キャリアパス多様化支援セミナー I プロジェクトファシリテーション アンケート結果

開催日時：2022年6月21日（水）
開催場所：学術交流会館 第1会議室
参加者数：26名（回答者数23名）

[1] 学年

MC 1	3
MC 2	4
DC 1	9
DC 2	4
DC 3	1
特任助教	2
計	23

[2] 所属



[3] 本セミナーは参考になりましたか？



【参考になった方】どの点が参考になりましたか？（具体的に）

会議に準備する段階での具体的な行動が明らかになった
事前の準備の重要性。
ファシリテーションを体系的に学ぶことができた点
ファシリテートする際に、実際に自分がどのような議論運びを担うべきかということや、フェイストゥフェイスの場面で工夫できる点など。
会議をうまく進める手法を学べた
授業の進め方も計算され尽くしていて驚いた
準備の大切さを学んだ
会議の進め方、準備の仕方を知る事が出来た点。
会議を行う前には準備が必要であること。

これまでにも参考書を読んだり、大学院時代にゼミで練習したりしたことはあったのですが、今回より多くの人がいる場で実践できたことを通じて、多くのパターンに実際に触れることができ、自分の性格や話題運びの傾向が明確化されると感じられた点

会議前の準備次第で進行のしやすさが大きく異なることが実感できた

傾聴することの大切さは、演習をしてよく分かった。自分自身も、スマホを見ながら話を聞くとときもあり、反省した。また、ファシリテーションでは、相当な準備時間が重要だということも理解できた。

傾聴や協働などのスキルを少し身につけることができたので、今後様々な会議やプロジェクトに参加する際に学んだことを実施でき、より円滑に会議・プロジェクトなどを進めることができているのではないかと考えている。

会議は準備が最も重要であること

実際に知らない人たちとグループワークをやってみて、アイスブレイクやファシリテーターの重要性を肌で感じる事ができたこと。やってみないと分からない難しさを知れたことが良かった。

- ・所属に配慮したグループ分けの方法
- ・座学とワークの構成
(4時間ものあいだ集中力を維持するために、変化を持たせたり参加者に発言してもらうなどの工夫を多くしているのが印象的だった)
- ・ファシリテーションに必要な技術について、松竹梅で説明してくれたので全体感が分かり、短期的な目標と中長期的な目標の両方が分かった。
- ・参考書籍や理論を紹介してくれたので、今後詳細を調べる方法が分かり助かった。

まず自分と専攻が違う方とお話する機会がほぼないので、周りの様子から学ばせてもらうことが多かったです。また、とりあえずやってみようという中でうまくいかない点もありましたが、だからこそ次はこうしてみようといった反省もできたように思います

話術を高める方法を具体的に勉強したことがなかったため、話術をセミナーで教わるという体験自体が参考になった

実際にファシリテーションを対面で体験練習できた点

実際に自分がファシリテーターの体験をできた点。

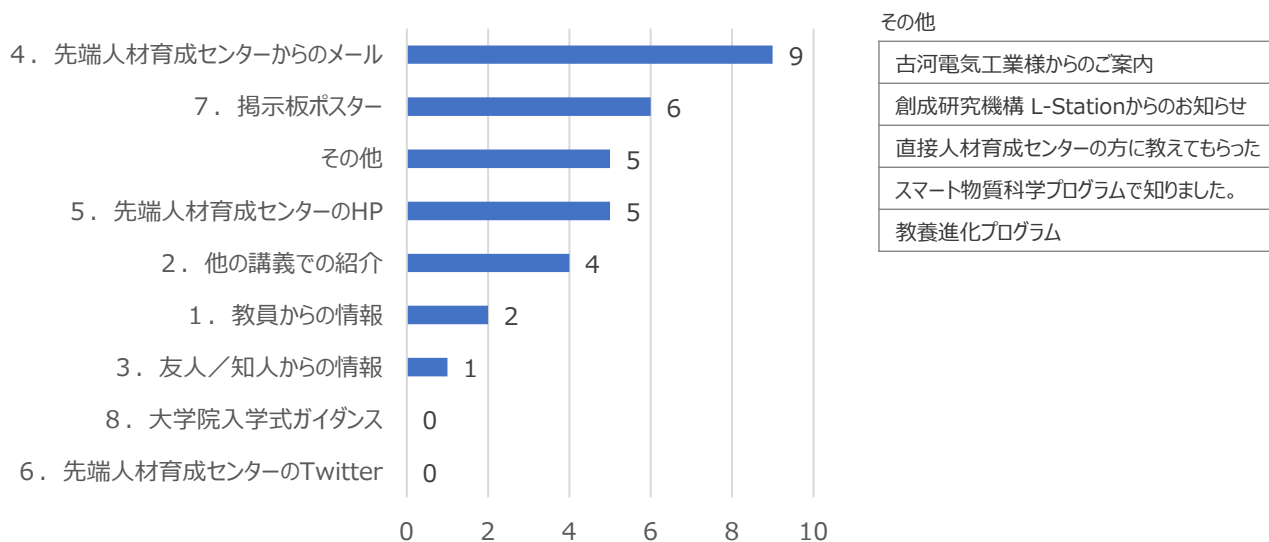
様々な場面でのファシリテーションの経験がある講師の話は新たな視点が得られてよかった。おそらく失敗もあつたであろう経験からのアドバイスは、経験値が低く理屈で考えがちな自分にプラスになった（例えば、理屈での共感ではなく、「感情」での共感が得られるように自分はファシリテーションしてこなかった）。

会議をまとめるアイデアや会議に先立っておさえるべきポイントを学ぶことができた。

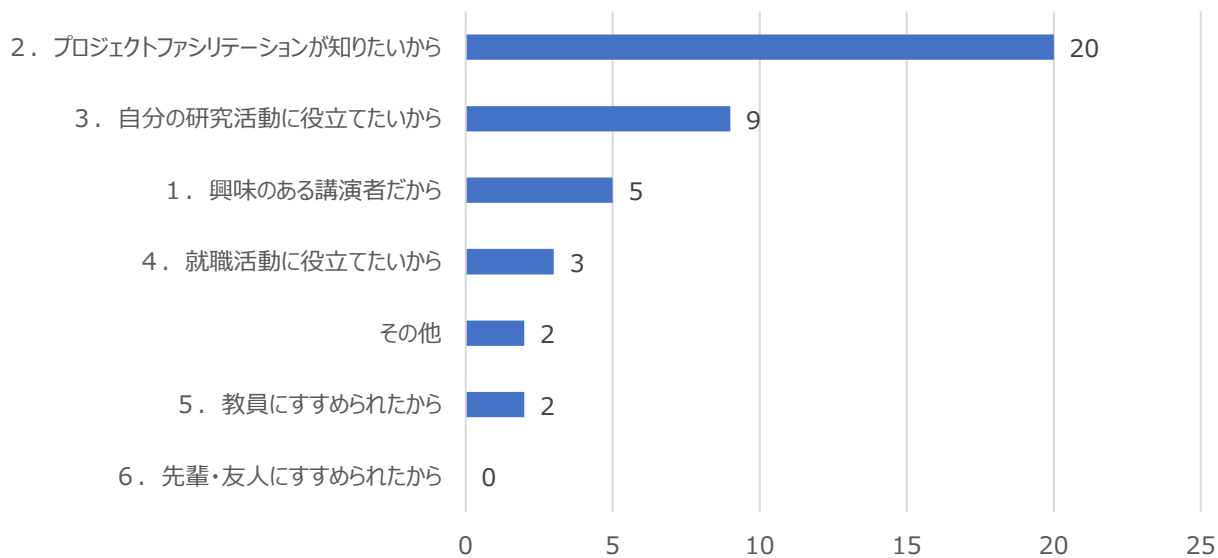
会議準備シートが役に立つと思います。

ファシリテーションがどのようなことなのか知ることが出来、今後グループワークなどで活かせるような点

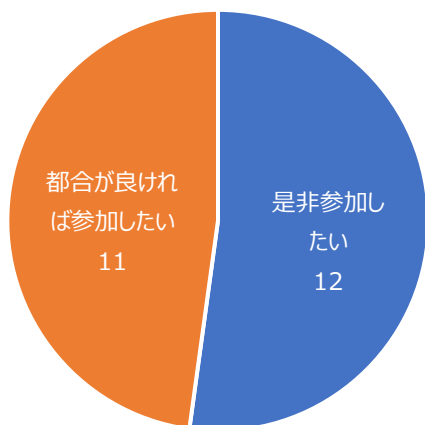
[4] 今年度の本セミナー開催について、どのように知りましたか？（複数回答可） N = 23



[5] 本セミナーの参加理由（複数回答可） N = 23



[6] 今後も、セミナーを開催する予定ですが、また参加したいと思いますか？



[7] 今後、どのようなセミナーを開催して欲しいですか？

研究室のコミュニケーションについて
留学以外の学生中に海外に渡って文化に触れる方法
対人関係に関する内容など。
就職した際にためになること
人前で意見を言ったり発表したりするコツを学びたい
社内外で人脈を作る力を養いたいのでそのようなセミナーを開催して欲しいです。
研究室運営の方法について
今回の質問に出ていた「やる気がない人」をいかに参加させるか、という点について場数を踏むための実践練習や、あるいは実際の事例を見てみたいと思いました／今後もいつ行動指針の変更があるかわからないため、今回のような対面でのセミナーに参加したうえで、あえてオンライン会議でのファシリテーションも経験してみる／対面メインの中にオンライン参加者を混ぜるなどの複数パターンについて比較や検討ができる機会があってもいいと思いました。
起業に関するセミナー、起業あるあるや起業の裏話
今回のような対面で行われる方が良い
税金や経済のことが学べるセミナー
起業に関するセミナー
プレゼンの技法について
M1なので何とも言えない部分はありますが、文理の交流ができる機会があって嬉しかったので、またこのような機会があるとありがたいです
今回のファシリテーション、次回の交渉学のように、人と話す際の話術についてのセミナーを開催していただきたいです
効率よく素早くそれなりのアウトプット（文章化、スライド化）を練習できるセミナー
申請書やESなどの書き方
すぐには思いつきません。個人的には広義にはリーダーシップ、狭義では、研究グループのモチベーション・協調性・責任感をどのように向上させるかを勉強したいですが、若手の人材育成のテーマにマッチするかはわかりません。
普段あまり練習できないスキルが身につくようなセミナー
知的財産権、交渉学講義、A-COLA
就活やその先に活かせるような内容のセミナー

[8] 本セミナーについてのご感想、または主催の先端人材育成センターS-cubicへのご意見・ご要望など（自由にご記入ください）

元々自分はファシリテートする側とは正反対の立場で議論することが多かったが、今セミナーにてそういった機会を通じて、実際にファシリテートによってどのようなメリットが生まれるのかが実感でき、今後の社会人生活に活かせるのではないかと感じた。
これまでに何度かセミナーに参加させて頂いておりますが、毎回非常に満足度が高いです。テーマもなかなか学ぶことのできない、かつ役に立つ内容ですし、講師の方もみなさん素晴らしい方だと感じています。もっと修士学生などにも宣伝した方がいいと思います。
本日はありがとうございました。どのように議論を進めれば良いのか、特に準備をどのようにすれば良いのかを知る事が出来て良かったです。今回学んだことを今後の社会人生活で活かしていきたいです。
グループワークで他の学部の人と交流できたのが良かったです。
意見・要望等はないのですが、とても興味深い内容で、本当に貴重な機会をいただけたと思います。本当にありがとうございました。
対面のよさについての話があったので挙げておくと、zoomの場合は二人同時に喋ることがほぼなく、会話のターンが明確に分かれている印象があるので、議論の仕方が制限されてしまう気がします。今回は対面だったので、会話の流れの自由度が高く、チャレンジングではありましたが良かったです！！
Twitter拝見してます。DC向けの様々なことを企画してくださるのはありがたいです。今後もよろしくお願いします。